



火山と地震

火山



三宅島で発生した低温火砕流 (2000年8月29日 千葉達朗氏撮影)

火山噴出物

- 火山灰
火山から出た灰のような細かい破片のこと
- 火山弾
火山から出た石や岩のこと
- 火山ガス
火山から出る気体のこと



霧島山(新燃岳)で発生した爆発的噴火 (2011年1月27日撮影 九州地方整備局提供)

火山が噴火すると「溶岩」や「火山噴出物」というものが出るんだ。
 火山噴出物の中には「火山灰・火山弾・火山ガス」があって、それが勢いよく山を流れてくることを「火砕流」といい、ドロドロにとけた溶岩が流れてくることを「溶岩流」というんだよ。どちらも高温で広いはんに被害をあたえるものなんだ。
 噴火によって降り積もった火山灰や火山弾は、崩れやすく、大雨が降ったりすると土石流になることも多いんだよ。
 そして、大分県には活火山とって、九重山、鶴見岳・伽藍岳、由布岳などがあるんだよ。

大分県の活火山

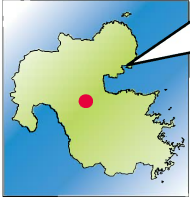


今でも活動をつづける硫黄山(九重山)

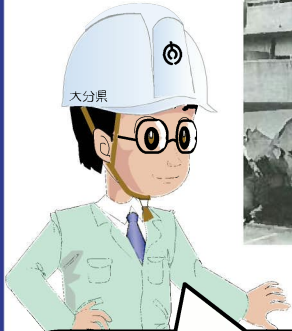
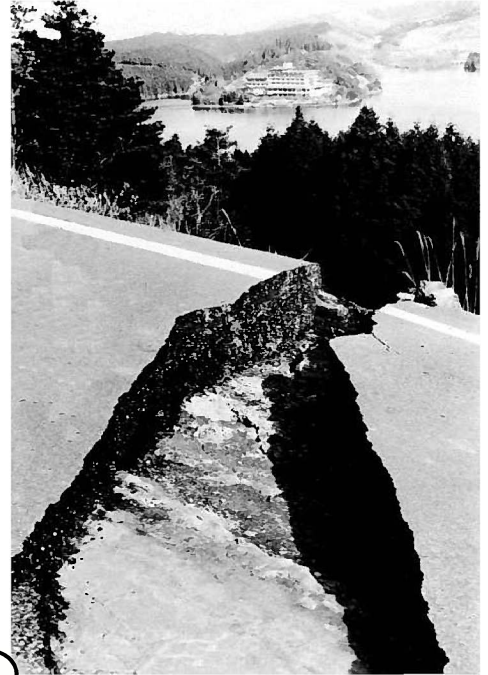




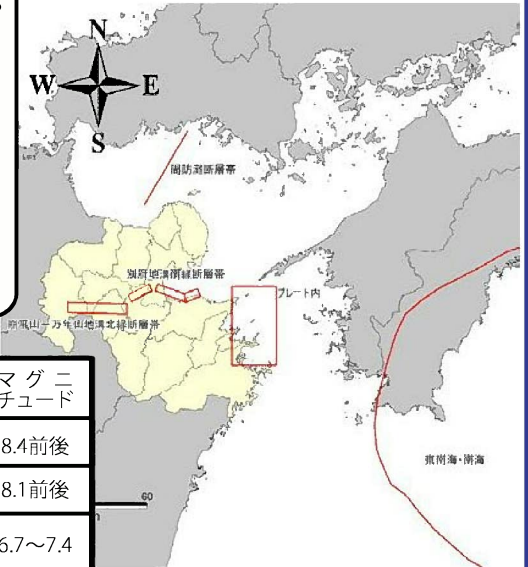
じしん
地震



おおいだけんちゅうぶ じしん
昭和50年4月 大分県中部地震



じしん どうし
地震とは、プレートとよばれる岩ばん同士が、急
にすれることにより発生する大きなゆれのことだよ。
じしん よそく ほか さいがい
地震はいつ起こるか予測がつかず、他の災害を引
き起こすことがとても多いんだ。
さいがい かさい としやさいがい つなみ
主に起こる災害は「火災」「土砂災害」「津波」
などがある。大分県でも大きな地震が起こると予想
されているんだ。



じしんめい 地震名または断層帯名(活動区間)	地震発生確率				マグニ チュード
	10年以内	30年以内	50年以内	100年以内	
なんかいしん 南海地震	10%程度	50~60%	80~90%	—	8.4前後
とうなんかいしん 東南海地震	20%程度	60~70%	90%程度以上	—	8.1前後
あまなだ いよなだ ぶんごすいどう 安芸灘~伊予灘~豊後水道の プレート内地震	10%程度	40%程度	50%程度以上	—	6.7~7.4



ひがしにほんだいしんさい
平成23年3月 東日本大震災



東日本大震災写真) 財団法人消防科学総合センター